



2021年1月15日

各 位

会 社 名 株式会社ブロンコビリー
代表者名 代表取締役社長 竹市 克弘
(コード番号 3091 東証第一部・名証第一部)
問 合 せ 先 取締役経営企画部長 古田 光浩
電 話 番 号 052-856-4129

通期業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2020年7月15日に公表いたしました2020年12月期(2020年1月1日～2020年12月31日)の通期業績予想と実績に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2020年12月期通期業績予想と実績との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 17,000	百万円 100	百万円 150	百万円 △450	円 銭 △29.84
実績 (B)	17,272	162	250	△588	△39.01
増減額 (B-A)	272	62	100	△138	—
増減率 (%)	1.6	62.3	67.1	—	—
(ご参考) 前期実績 (2019年12月期)	22,324	2,395	2,458	1,544	102.46

2. 差異の理由

お客様、従業員の安心・安全を第一に新型コロナウイルス感染対策を行いながら、お客様に合わせた販促策を講じてまいりました。6月に来店されたお客様全員に、有効期限半年と長期間に設定しかつ最大30%OFFの割引率の「ありがとうクーポン」を配布して再来店を促進、さらに7月からは「夏のステーキ祭り」を開催し、人気ステーキを期間限定の特別価格で提供するなどの集客策が功を奏し、また価格見直しを行い売上高は計画を上回りました。また、店舗での適正な人員配置や徹底した廃棄ロスの削減等による生産性の向上により、営業利益は計画を上回りました。

なお、2020年12月期第4四半期において新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、将来的に収益性が低下し継続的な利益確保が困難であると判断した5店舗及び契約期間満了による閉店1店舗について、減損損失2億9百万円を特別損失に計上した結果、当期純損失は5億88百万円と計画を下回りました。

以 上